

主な事業

平成26年度予算のうち、実際にどのような事業を行うのか、新たな取り組みを中心に紹介します。(★は新規・拡充事業)

「ひと」が元気なまちづくり

- ★いののみ公園整備事業 1億7540万円
健康増進とスポーツ拠点の一つとして、フットボールセンター富山西側を既設の「いののみ公園」と一体的な公園として拡張整備します。
- ★臨時福祉給付 9267万円
4月から消費税率が5%から8%に引き上げられることに伴い、所得の低い方への暫定的・臨時的な措置として給付金を支給します。
- ★子育て世帯臨時特例給付 4357万円
4月から消費税率が5%から8%に引き上げられることに伴い、子育て世帯へ臨時的な措置として給付金を支給します。
- ★子ども・妊産婦医療給付 1億1138万円
妊産婦および中学校修了前までの入院・通院医療費を無料にします。(所得制限なし)



- 児童手当支給 5億9127万円
中学校修了前までの子どもの養育者などに手当を支給します。
- ★高齢者福祉事業 1526万円
外出の機会を促すため、引き続き70歳以上の方を対象に高齢者福祉入浴券を給付するほか、新たに市民交流プラザに月1回「老人の日」を設け、高齢者のためのイベントを開催します。



- ★おむつ費用支給 510万円
在宅の要介護3以上の方のおむつなどの購入費用の一部を助成します。(対象者を従来の要介護4以上から要介護3以上に拡大しました。)
- 障がい者福祉利用券などの給付 446万円
在宅の障がい者などを対象に、入浴や理容・美容にも利用できる福祉利用券を給付するほか、障がい者の生活行動範囲の拡大・社会参加促進を図るため、障がいの程度に応じてタクシートの乗車チケット、コミュニティバスの乗車券を給付します。

- ★児童館改築事業 1800万円
老朽化した児童館の改築工事のため、実施設計を行います。
- ★地球にやさしいまちづくり推進事業 295万円
地球温暖化防止を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置費補助や緑のカーテンコンテストを行うほか、さらなる意識醸成のため、環境標語コンテストや、新たに夏休み期間中の放課後児童育成クラブの児童を対象にした体験型環境教育のこともエコクラブを実施します。



- 医療対策事業 4000万円
市内唯一の公的病院である厚生連滑川病院へ医療体制維持のための費用を助成します。
- ★生涯いきいき食育推進事業 206万円
各ライフステージにおける食育活動の推進による市民の健康増進を図るため、キッズ料理教室や体験型食育教室などを開催します。また、新たに、海洋深層水を利用した「海の食育事業」や食育教室の企画や運営を主体的に実施してもらう食育インストラクターの養成を行います。



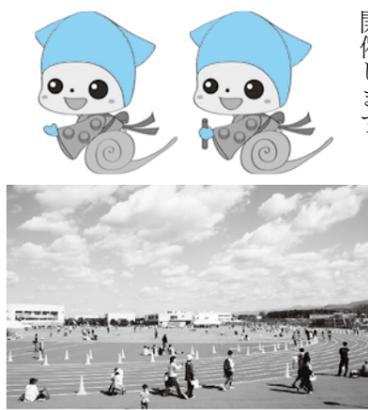
- GO!5・0!がん検診強化事業 1496万円
50歳から5歳刻みに75歳までの全市民を対象に、胃、肺、大腸がん検診の無料クーポン券を配布し受診率の向上を図ることで、健康寿命延伸のまちづくりを目指します。



- ★江尻高月線道路改良事業 9900万円
歩行者や車交通の安全を図るため、市道江尻高月線の道路拡幅工事を進めます。
- まちなか再生事業 2290万円
まちなかのにぎわいづくりのため、人口集中地区で住宅を取得される方や小売業などの開業をされる事業主の方などへの補助を引き続き実施します。
- 公共下水道建設事業 10億5433万円
第3中継ポンプ場のポンプ設備増設詳細設計、浄化センター再構築工事実施設計などのほか、法花寺、追分、上梅沢、常光寺地内などにおいて污水管渠埋設工事を実施します。

- 確かな学びサポート事業 111万円
学力到達度を検証するため、市内全小学生を対象に年1回、標準学力検査(国語・算数)を実施します。
- ★土曜学習推進モデル事業 144万円
教育活動の充実を図るため、土曜日に通常の授業および地域人材を活用した多様な学習や体験活動などの取り組みを実施します。

- 地産地消推進事業 43万円
滑川産食材を用いたスイーツと深層水コーヒートを販売する「なめりかわ産とれたて喫茶」の実施や、滑川産食材を用いた料理などの提供に力を入れている飲食店などを「地産地消推進の店」として認定することにより、地産地消を推進します。
- 森林整備対策事業 1508万円
「水と緑の森づくり税」を財源とした里山林の整備や、カシノナガキクイムシ対策などを進めます。
- 工業振興対策事業 2602万円
工業振興を図るため、指定地域内における工場の新増設などに対して、固定資産税相当額を補助します。



平成26年度予算

- 夢の教室開催 145万円
スポーツ選手などが「夢先生」として小学生に夢を持つことの大切さを教える「夢の教室」を開催します。
- ★みんなの体操会開催 60万円
NHKの特別巡回ラジオ体操として、「みんなの体操会」をスポーツ・健康の森公園で開催します。
- ★スポーツ・健康の森公園整備事業 6351万円
第2駐車場をグラウンド化し、ランニング走路を整備します。



- ★コミュニティバス運行 5138万円
地域間の交流促進や高齢者など市民の交通手段を確保するため、年末年始の3日間(12月31日～1月2日)を除いて毎日運行します。
- また、コミュニティバス1台をキラリンのラッピングをした車両に入替えます。

「まち」が元気なまちづくり

- 児童手当支給 5億9127万円
中学校修了前までの子どもの養育者などに手当を支給します。
- ★高齢者福祉事業 1526万円
外出の機会を促すため、引き続き70歳以上の方を対象に高齢者福祉入浴券を給付するほか、新たに市民交流プラザに月1回「老人の日」を設け、高齢者のためのイベントを開催します。
- ★おむつ費用支給 510万円
在宅の要介護3以上の方のおむつなどの購入費用の一部を助成します。(対象者を従来の要介護4以上から要介護3以上に拡大しました。)
- 障がい者福祉利用券などの給付 446万円
在宅の障がい者などを対象に、入浴や理容・美容にも利用できる福祉利用券を給付するほか、障がい者の生活行動範囲の拡大・社会参加促進を図るため、障がいの程度に応じてタクシートの乗車チケット、コミュニティバスの乗車券を給付します。

- 医療対策事業 4000万円
市内唯一の公的病院である厚生連滑川病院へ医療体制維持のための費用を助成します。
- ★生涯いきいき食育推進事業 206万円
各ライフステージにおける食育活動の推進による市民の健康増進を図るため、キッズ料理教室や体験型食育教室などを開催します。また、新たに、海洋深層水を利用した「海の食育事業」や食育教室の企画や運営を主体的に実施してもらう食育インストラクターの養成を行います。

「産業」が元気なまちづくり

- 豊かな農村づくり推進事業 1800万円
肥沃な土づくりによる品質向上対策や新たな滑川産ブランドとなる商品の開発などにより、総合的な農業振興を図ります。



- ★観光行政推進事業 2123万円
市内外をキラリンがおでかけしてキラリンや市について書かれたカードを配布する「キラリン散歩」の実施や、キラリンがデザインされたセーフティサインの出生祝い、また公用車へキラリンのラッピングを施すことにより、さらなる滑川市の周知とイメージアップを図ります。

